

赤島

自然の浄水装置

玄武岩でできた非常に小さな島である赤島は、福江島の東海岸付近の沖合に浮かんでいます。島の険しい海岸線は黒い溶岩でできていますが、赤島の Red Island を意味する名称は、この島全域でみられる酸化し赤みを帯びた火山灰の色に由来します。港の周辺には玄武岩柱の連なりがあり、海からは柱の先端だけが突き出しているものの、個々の柱の水晶の結晶のような形状により直ちにこれが石柱群であることが見てとれます。雨水は水溜まりや小川をつくることなく多孔質の玄武岩に染み込んでしまうため、赤島の住民は、用水のために雨水を集め、貯めておかなくてはなりません。岩を通過することで水はろ過されてきれいになります。このきれいになった水は海に流れ込み、多くの魚や甲殻類を引き付けるので、ここは釣りの人気スポットとなっています。